

IIJ、日米回線を775Mbpsへ大幅増強

2000年1月28日

株式会社インターネットイニシアティブ(以下IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、2月中旬を目処に、日米間の国際バックボーン回線を620Mbpsから775Mbpsへ増強致します。

今回の日米間775Mbpsへの増強は、東京 - パロアルト(PAIX)間を310Mbps(155Mbps+155Mbps)から465Mbps(155Mbps+155Mbps+155Mbps)に増速することにより、実現致します。急激に増大するインターネット・トラフィックを支えるために、IIJでは1994年から約6年間で、約4000倍を超える規模の日米回線増強を行ってきました。また、世界最速を誇るIIJの日米回線は、アジア諸国を高速回線で接続するインターネットバックボーンネットワーク「A-Bone」(*)とダイレクトに接続されています。今回の増強により、日本のみならず、アジア太平洋地域と米国間のインターネット通信を支える基幹インフラとしての役割も更に強化されます。

(*) IIJの関連会社、アジア・インターネット・ホールディング(AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)が運営

■ IIJの保有する日米間国際バックボーン回線 (2000年2月中旬予定)

日本側	米国側	回線帯域
東京	San Jose(MAE-WEST)	155Mbps
	Palo Alto(PAIX)	465Mbps (155Mbps+155Mbps+155Mbps)(*)
大阪	IIJ NY NOC	155Mbps
合計		775Mbps

(*) : 今回増強する回線

IIJは、情報基幹インフラとして成長を続けるインターネットを支え、より多くの方々に最高のインターネット環境を提供していきます。

以上